

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 002	提案機関名 さがみ農業協同組合
<b>要望問題名</b> 農業経営計画支援ソフト「現実くん」の改良について	
<b>要望問題の内容</b> 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 近年食と農に関する関心の高まりから、農を生業として目指す若者や人生の第2ステップとして定年就農者の増加がみられ、そうした地域農業に参加する新規就農者が多くなって来ている。現在新規就農者への対応、事業計画の作成についてはJAの営農指導員が、行政の担当者と連携して県から配布されている作物別、作型別経済性標準指標一覧(2012年改訂版)を利用し、指導資料を作成しているが、迅速、正確、かつ客観的な資料作成ができず、新規就農者や既就農者に的確な助言が出来るとは言い難い状況である。また、農業技術センターが開発した農業経営計画支援ソフト「現実くん」は、農業技術に精通していないと、使用が難しい状況である。 そこで、新規就農者および既就農者に対して、更なる農業所得を目指して迅速、的確な指導、助言を行うために、「現実くん」の改良(入力作業を容易にする・融資計画も作成できるようにする)をお願いしたい。	
<b>解決希望年限</b>	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然を環境保全センター
<b>備考</b> 解決希望年限については年数を指定せず周年とし、随時を行っていく。	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 農業技術センター	担当部所 企画経営部
<b>対応区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) かながわの農業経営を安定強化するための調査研究	
<b>対応の内容等</b> 農業経営計画支援ソフト「現実くん」は就農希望者等が農業アカデミー職員や普及指導員と相談しながら就農計画を作成する場面を想定し開発しました。 現在、「現実くん」のデータベースである「作物別・作型別経済性標準指標一覧」の更新作業を進めております。 ご要望頂きましたとおり、より多くの場面で使って頂けるよう、当所が主にデータベースの構築、改良を、貴所でインターフェイスの改良を分担し共同研究として改良に取り組ませていただきたいと思います。	
<b>解決予定年限</b>	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
<b>備考</b>	